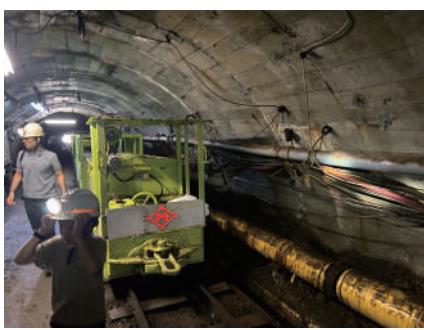


## 五島列島 路線バスの旅

社長 尾上大輔

先日、同業者の会合で長崎へ出張がありました。長崎のイシマルさん見学・長崎くんち見学と楽しくすゞし、金曜日朝解散でした。金・土・日・祝と4日間急いで戻るなんてヨアン



ビリバボー』金曜日は池島炭鉱へバスで2時間、船で30分で到着。いわば軍艦島ツアーリに似たりです。こ

ちらは坑内に入ったり、廃墟群を探

索できるツアーリの2本立てで370

0円。池島炭鉱は2001年まで営

業していた

最新の炭坑

でありまし

て、その会

社の人が案

内ツアーリを

して下さ

る。まずは

島内を案内いただく。大きさは軍艦島の7倍で炭坑住宅、娯楽施設、学校、浴場等の施設は当時最先端でありました。人口は最盛期で7000人。今も100人が住んでいるが、施設は廃墟化が進んでいます。8階建のマンションのような炭坑住宅も今や緑におおわれた廃墟です。一見するとラピュタの様な風景が広がっています。廃墟系YOUTuberの無断侵入も問題になるほどレトロな光景が広がっている。一部の部屋も案内いただいた。昭和で時が止まっているその部屋から屋上へ上れます。そこから見える風景は緑が建物を覆い隠すラピュタ感満載であります。軍艦島より緑が多い。住居も3DK位で、家賃1000円だった。

島内を案内いただく。大きさは軍艦島の7倍で炭坑住宅、娯楽施設、学校、浴場等の施設は当時最先端でありました。人口は最盛期で7000人。今も100人が住んでいるが、施設は廃墟化が進んでいます。8階建のマンションのような炭坑住宅も今や緑におおわれた廃墟です。一見するとラピュタの様な風景が広がっています。廃墟系YOUTuberの無断侵入も問題になるほどレトロな光景が広がっている。一部の部屋も案内いただいた。昭和で時が止まっているその部屋から屋上へ上れます。そこから見える風景は緑が建物を覆い隠すラピュタ感満載であります。軍艦島より緑が多い。住居も3DK位で、家賃1000円だった。

島内を案内いただく。大きさは軍艦島の7倍で炭坑住宅、娯楽施設、学校、浴場等の施設は当時最先端でありました。人口は最盛期で7000人。今も100人が住んでいるが、施設は廃墟化が進んでいます。8階建のマンションのような炭坑住宅も今や緑におおわれた廃墟です。一見するとラピュタの様な風景が広がっています。廃墟系YOUTuberの無断侵入も問題になるほどレトロな光景が広がっている。一部の部屋も案内いただいた。昭和で時が止まっているその部屋から屋上へ上れます。そこから見える風景は緑が建物を覆い隠すラピュタ感満載であります。軍艦島より緑が多い。住居も3DK位で、家賃1000円だった。

ちなみに  
軍艦島は  
1Kで子  
供は押し  
入れに寝  
ていたの  
とは違い  
余裕でし  
た。マイ

カーも持っていたとか。なんせ炭坑

は収入は良かったので、炭坑を渡り

歩いた人も多かった。その終焉が池

島炭鉱であります。皆様も是非

行ってみて下さい。池島港より西海

市へ戻り、ここからがまた大変。西

海バスのバス停でバス待ち。本当に

最終便のバスが来るかどうかで30

分ドキドキ。大島行へ乗る。大島か

らは船で佐世保へ、20時到着。本

日は佐世保泊り。ホテルへチェック

インして、さあ夜の町への所だが、

ハードな移動で、佐世保おでんのみ

で、おりこうさん。明日にそなえて

早めの就寝。翌朝8時のフェリーで

上五島へ、3時間で有川港到着。ホ

テルはとつたが、あとはノープラン。

まずはコインロッカーに荷物を入れ

て、観光案内所をのぞく。バスで

観光ですか？』『1日1本、頭ヶ島教

しょうか？』『1日1本、頭ヶ島教

んせ世界遺産へ行けるならええや

お話しも聞けて大変満足。なんといつてもレンタカーなしの大ちゃんにとつては船のツアーは最高でありました。それに味をしめた大ちゃん、なんとか上五島から船で島づたいに辿る方法はないかなど、また観光案内所で…何と上五島の人が福江港（下五島）へ行く方法が一つだけあるとな、郷ノ首港7時50分の船で若松島、奈留島経由で福江島まで行ける「ゴールデンルート」発見。うむうむ、そこでバス旅ちゃんなので朝7時のバスで港へ7時44分到着。乗り遅れなければ福江港に9時30分につく。これって高いお金払って観光船に乗らなくても若松大橋も見れる最高のシールートです。あとは朝早く起きただけですね。バス停には6時30分到着のバスを待つ。途中渋滞等はないのだがドキドキです。



なんせ一日1本コースは気を遣うね。郷の首港へは少し遅れて到着したが、それは現地ルールでバスから乗り替えたたら出発だそうな。そこからはそんな事知らないやん」とあせつたなあー。まだまだ現役で仕事をしている者の性か。『明日も船は出るで』の感覚を持てず、いまだ修行中の若造です（寅さん風）。そうそう昨日は寅さんの口ヶ地青砂ヶ浜教会へもバスで往復いたしました。あと玉之浦の2カ所が口ヶ地でした。こちらは遠いので無理でした。五島へ行こうと思ったきっかけは寅さんとポンショウの宿でのケンカの場面。窓の外に見える福江島のキャバレーのネオンからです。いつか行ってみたいの願望から本日があります。今の五島は寅さんの様な昭和の賑わいは感じられないのですがドキドキです。



は福江の町を観光。長崎まではジエットボートで、そのあと新幹線で一路姫路だ。ジパングの切符を初めてつかう。20%引だがのぞみには乗れません。新島栖からさくらで姫路へ。新島栖のかわうどん（駅構内にある）、食べたかったなあ。最終ならあと3時間はねばれるが、近頃は寄る歳には勝てず。体力を温存明日は会社やからぬく。次は対島と壱岐をめざします。ここも寅さんの口ヶ地（松坂慶子編）です。めでたしめでたし。

お話しも聞けて大変満足。なんといつてもレンタカーなしの大ちゃんにとつては船のツアーは最高でありました。それに味をしめた大ちゃん、なんとか上五島から船で島づたいに辿る方法はないかなど、また観光案内所で…何と上五島の人が福江港（下五島）へ行く方法が一つだけあるとな、郷ノ首港7時50分の船で若松島、奈留島経由で福江島まで行ける「ゴールデンルート」発見。うむうむ、そこでバス旅ちゃんなので朝7時のバスで港へ7時44分到着。乗り遅れなければ福江港に9時30分につく。これって高いお金払って観光船に乗らなくても若松大橋も見れる最高のシールートです。あとは朝早く起きただけですね。バス停には6時30分到着のバスを待つ。途中渋滞等はないのだがドキドキです。

## 栃木営業マンのおすすめスポット

営業 栃木陽紀

10月の三連休に、山口・福岡・広島を巡ってきました。初日は下関の唐戸市場へ。唐戸市場を訪れるのは実に6年ぶりで、今回も市場で食べられるお寿司を楽しみに訪れました。唐戸市場は週末のみ『馬関街（ばかんがい）』と呼ばれるイベントを行っており、市場で様々なお寿司を買ってそこで食べる事ができます。おすすめはマグロです。マグロの頬肉、脳天、トロなど様々な部位のネタがあり、どれも絶品です。

いつも食べ過ぎてしましました。その後は関門海峡を渡って門司港へ。夕方には建物がライトアップされていて、レトロな街並みがとてもきれいででした。二日目は広島市内を散策。広島名物のお好み焼きをいたしました。お店は40分ほど並びました。が、並ぶ価値のある美味しさでした。目の前の鉄板で焼かれる香ばしい匂いが食欲をそそり、心もお腹も満たされました。最終日は下瀬美術館と鞆の浦へ。昔ながらの町並みが残る静かな港町で、時間がゆっくり流れているように感じました。旅の練めぐくりは海を眺めながらの温泉。とても充実した旅になりました。

